

楠風

発行／九州産業大学同窓会楠風会事務局／〒813 福岡市東区松香台2-3-1 電話・FAX (092)681-0009



INDEX

話題の百武すい星	1
総会のご案内	2
ごあいさつ	3
楠風談話室	4
大学一年の歩み	5
大学一年の歩み	6
大学一年の歩み	7
大学一年の歩み	8
地方本部・支部だより	9
地方本部・支部だより	10
事務局通信	11

話題の“百武すい星”

発見者は写真学科卒業生の百武裕司さん

アマチュア天文家、百武（ひゃくたけ）裕司さん（昭和52年芸術学部写真学科卒業）が発見した百武すい星が国際的な話題になりました。

百武さんは、昨年末に新しい星（1995Y1）を発見し、各マスコミに紹介されていました。今年1月31日に続いて発見した百武すい星（1996B2）は、時速約20万キロの猛スピードで地球に接近、太陽からの距離も近くなるため表面の氷が溶けて、すい星を取り巻くガスの量も増え日々明るくなり1等星を上回りました。

この百武すい星は、約1万～2万年に1度出現する長周期のすい星と考えられており、

3月25日ごろには地球から1530万キロまで近づき、5月初めには太陽に最接近し、その後は再び太陽系の果てへと旅立ちました。

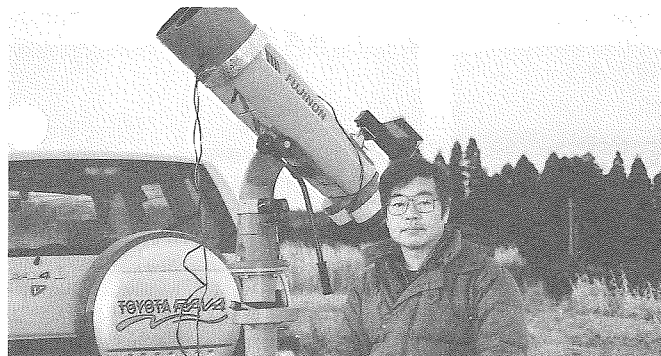
発見者の百武裕司さんは、レンズの向こうの世界に興味があり、大学で写真を専攻し、「光害」を逃れて3年前に奥さんの実家がある鹿児島県始良郡隼人町に移りましたが、ここでも搜索の条件が整うのは、月に4回程度だといいます。

すい星の発見後は、アメリカのシカゴをはじめ世界各地からの招待も多くなり、多忙な日々を送られているようです。

なお、4月19日に開催された楠風会理事会では、この快挙に対し、百武裕司さんを表彰することが決定しました。

440年ぶりの天文ショーに全世界から注目をあびた百武さん、多くの人に壮大な夢を与えてくれてありがとう。

これからがんばって下さい!!



ごあいさつ

同窓会楠風会 会長

石井 昭美



5月の空に青葉が薫る季節となり、会員諸氏にはお変わりなくご活躍のこととお慶び申し上げます。新年度を迎え楠風会々報を発行するにあたり一言ご挨拶申し上げます。

母校九州産業大学ではさる3月19日、平成7年度学位授与式が行われ3,113人の新会員が誕生、会員総数は62,097人となり、4月4日には入試の難関を突破した3,814人が入学したことをご報告申し上げます。

さてこの1年を振り返ってみると国外では東西ベルリンの壁の崩壊に始まる冷戦構造の終結による民族対立、宗教対立の激化、地球規模の環境破壊による公害の広域化等々枚挙に暇がありません。

一方国内では、1月の阪神淡路大震災の発生に始まり、3月の地下鉄サリン事件に代表されるオウム真理教の暴挙、バブル経済の崩壊に端を発した種々の問題への対応のまずさへの不信、産業空洞化現象への苛立ち等々カオス状態が続いております。とはいっても私達にこの現実から逃避することは許されません。

明治維新の陰の立役者といわれている幕臣勝海舟はその著「永川夜話」の中で「得意平然、失意泰然」、「着眼大局、着手小局」を

説いております。これを私流に解釈すれば、長い人生、山もあれば谷もある。大事なことはその時如何に対処するかだ。左右両極端に走らず、自分の人生の目標に対し常に前向きに取り組みどんなことにも努力することが重要なのだ、ということになろうかと思えます。

これは母校の創設者故中村治四郎先生の建学の精神、「産学一如」「中道の精神」に一脈通ずるものがあると思いますので、会員諸氏には広い視野に立って冷静に現実を直視し、健全な社会貢献と自己生活基盤の充実に邁進されますことを祈念致します。

なお大学の近況、展望等につきましても、理事長、大学長に紙面を譲り省略させていただきます。

最後になりますが、楠風会地方本部、支部の活動援助、設立促進については特によろしくお願いご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今後とも会員諸氏の一層のご活躍ご多幸を心からお祈り申し上げ挨拶と致します。

平成8年度 楠風会総会のご案内

第29回九州産業大学同窓会楠風会通常総会を次の通り開催致しますので、会員の皆様には、ご多忙のこととは存じますが、お繰り合わせの上、ご出席下さい。

日時 平成8年6月1日(出)
総会 午後5時～午後6時
懇親会 午後6時～
会場 総会 朝日ビル地下1階会議室

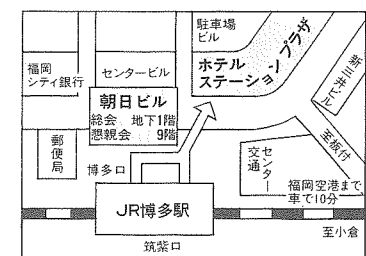
懇親会 朝日ビル9階
ホテルステーションプラザ

福岡市博多区博多駅前2丁目1番

☎(092)431-1211

会費 (懇親会の出席者のみ)
2,000円(記念品代を含む)

但し、新卒会員(平成7年度卒業)及び会員同伴の家族は無料(家族同伴歓迎)





学校法人
中村産業学園理事長
檀崎 健次郎

ごあいさつ

楠風かおるさわやかな季節を迎えましたが、全国6万2千人の会員の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

お蔭様で九州産業大学は順調な発展をつづけております。本年4月からは大学院商学研究科修士課程及び工学研究科博士後期課程が新設発足いたしました。又先年の新1号館につづいて、今年は工学部の新築も着工の運びとなり、2ヵ年計画で平成9年度末には完成の予定です。学内の整備が完成すれば、学園は全容を一新するであろうと期待しております。

わが国の政治も経済も先の見えない混迷の中にあり、世界も又世紀末の不透明の中で明日への模索をつづけてお

ります。激変する歴史の中ですべての旧来のシステムが制度疲労を起し、社会の再構築が求められています。

今日ほど新しい哲学と新しい価値観、新しい学問が必要な時はありません。日本の再建は、又世界の共有的繁栄は、次代を背負う若人を育てる大学人の双肩にかかっているとの責任と自覚のもとに、私共教職員一同大学の改革と活性化に全力をあげるつもりですので、今後共よろしくご指導、ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

会員の皆様のご健勝と、楠風会の益々のご発展をお祈りします。



九州産業大学長
山崎 良也

ごあいさつ

麗しい新緑の季節を迎えることとなりましたが、同窓会楠風会の皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

すでにご承知のように、昨年末新たに同窓会総合名簿が完成しました。約6万人に及ぶ会員名簿は5年前のそれと比べると装いも新たに一段と貫禄を増しております。それとともに中味も重厚となり、全国津々浦々で活躍されておられる会員が数多く見られます。

九州産業大学も最近頃に充実・発展を遂げており、九州のご三家といわれるまでに成長しました。この4月から、さらに商学研究科修士課程、工学研究科博士後期課程が開設され、その結果、現在経済学部、商学部第一部・商学部第二部、経営学部、工学部、芸術学部、国際文化学部の7学部15学科と大学院5研究科（経済学・商学・経営学・工学・芸術）を擁する文字通り西日本屈指の総合大学として評価されるようになりました。

また教育施設も一段と充実し、本年

4月から工学部に新しい教育・研究棟が2年計画で建設されるようになりました。

今年もまた本学に新入生が入って参りました。学部学生が3,814人、大学院生が97人で、学生総数は4月1日現在で15,593人に達しております。

この4月から新しく部所長が交代し、これからも全学総力をあげて大学の教育・改革に取り組むこととなります。

昨今産業界・金融界の不透明とともに世相の混濁の中にあって、将来の日本を担う人材の育成はどうあるべきか、本学の教育をどうすべきか、根元から問い直し、改革の実現に向けて努力したい所存です。

これまでに楠風会から多大の精神的・財政的ご援助を賜りましたことを心から厚くお礼を申し上げます。今後とも変らぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後に楠風会の皆様のご健勝と益々のご発展をお祈り致します。

平成7年度楠風会功労賞決定

この賞は、昨年度1年間サークル活動（学術文化・体育）において活躍優秀な成績を収め、九州産業大学の名誉を高めた団体及び個人に対して贈られるものです。

平成7年度は、団体の部がバスケットボール部、空手道部（女子）及び第二学友会準硬式野球部に、個人の部が相撲愛好会の玉置淳君、剣道部の森田行平君及び空手道部の黨武彦君に贈られることが決定しました。

団体の部

体育会バスケットボール部

- ・第47回全日本学生バスケットボール選手権大会 第7位

体育会空手道部（女子）

- ・第39回全日本空手道選手権大会女子団体組手 ベスト8

第二学友会準硬式野球部

- ・第47回全日本大学準硬式野球選手権大会 準優勝

個人の部

相撲愛好会

- 玉置淳君（経営学部産業経営学科4年）
- ・第20回全日本学生相撲個人体重別選手権大会 準優勝

体育会剣道部

- 森田行平君（経営学部国際経営学科4年）
- ・第43回全日本剣道選手権大会出場（学生の出場は、12年ぶりの快挙）

体育会空手道部

- 黨武彦君（経営学部国際経営学科4年）
- ・第50回国民体育大会空手道競技 中量級組手 ベスト8

楠風談話室 楽しく走ることを常に考えて

女子マラソン世界記録保持者 イングリッド・クリスチャンセンさん

今回の談話室は、2月4日開催の福岡シティマラソンへ招待選手として来福された女子マラソン世界記録保持者イングリッド・クリスチャンセンさんに、お話をうかがってみました。(インタビューは2月2日夜実施されたものです)

●マラソンをはじめられたきっかけは、最初はクロスカントリースキーをしていましたが、大学を卒業したあと病院の方で働くことになり、スキーを止めなくてはならなくなったので、1978年にマラソンをはじめました。

●初めてフルマラソンを走られたのは、1979年私が22歳の時で、2時間45分の記録でした。その時新しいシューズを履いたので、つまずいた感じがりましたが、レース中あまり疲れを感じなかったので、次も走ろうと思いました。

●2.195kmを走るときに考えていることは、自分が目標にしていることは、レースに勝つことやほかの相手のことを考えすぎず、常に前向きに走ることです。但し残り10~12km位になると自分を押し出すことに集中していきます。それと自分のことは自分自身が一番わかっているの、レースプランは必ず自分で立てるようにしています。

●真夏のマラソン等厳しい条件化でのレースはいやだと思いがすが、

スタートする前に暑いと思うと、それだけでエネルギーを使いますので、天候のことはあまり考えないようにしています。自分自身いい状態を保っていれば大丈夫です。気持ちの持ちようだと思いますが、

●レースとレースの間のインターバルは、フルマラソンのレース終了後3週間は何にもしないで休み、それから徐々にトレーニングを始めて半年後のレース出場が一番いいと思います。2カ月位の短いインターバルでも、出場はできると思いますが、そういうことを続けていると選手生命が短くなります。

●スポーツ選手に怪我は多いのですが、1988年のオリンピックの時に怪我をしました。あとは家族にも健康にも恵まれ、自分は満足した走りをしていると思います。そのトレーニング方法もただ1日2、3回走るだけでなく、クロスカントリースキーを取り入れたりしています。特にクロスカントリースキーは足への負担を軽くします。

●世界各地で走っておられますが、印象に残ったマラソンコースは、

ポストンマラソンのコースは最初いいんですが、30kmすぎから丘がでてきますので最悪と思いました。世界記録を出したロンドンマラソンのコースは沿道の観客にも励まされ、印象に残っています。大阪マラソンの時も随分観客に励まされましたが、あまりトレーニングをしていなかったで早く疲れてしまいました。日本人の女性ランナーとも親しく話したいと思うのですが、間に通訳を入れないと話せないし、それに皆トレーニングで忙しそうなので声もかけづらくあまり話しかできません。それと日本のマラソン大会は決められたスケジュール通りに進行するので、わかりやすくていいです。ヨーロッパの大会では2時間程前にスケジュールの変更がでたりしますので大変困ります。

●アトランタで走られませんか

今のところは考えてもいません。オリンピックには何回も出まし

たが、ビジネス関係のようにチームの為に走るのではなく、今は楽しんで走りたいと思います。

●家庭と選手との両立は、毎日忙しいのですが、主人と二人で仕事をわけあいながら、私が忙しい時は夫が家事を、夫が忙しいときは私が家事をうまく協力しあって生活しております。

●マラソン以外で好きなことは、

縫物や編み物などが好きです。

●好きな食べ物は、

レストランとかに行った時はビーフステーキで、日本食もほとんど試しましたが、刺身はちょっと無理ですね。

●好きな言葉とかありますか

特別にはありませんが、マラソンに限らず人生においても「常に前向きに」ということですかね。

●大阪マラソンで優勝したドイツのドーレさんが、最も尊敬するランナーはクリスチャンセンさんとコメントされていましたが、最初お会いしたときは、あまり話しかけることができませんでした。大阪マラソンで一緒に走ってから今では彼女と彼女のご主人とも親しくしています。彼女の走りは常に一定のリズムで走る事です。しかしフルマラソンのレースでは早く走らなければならない場面が出てくるのですが、彼女の場合そういう場面ができません、ダッシュが足りないんですね。確かにすごくいい選手だとは思いますが、記録を破るにはきついと思います。

●大変難しい質問だと思いますが、クリスチャンセンさんの持っている世界記録はいつ、

だれが破ると思わ

れますか、



たぶん自分の記録は

破られないと思います。なぜ

ならば現在ほとんどの女子マラソンラン

ナーが2、3年で止めています。長く走っ

ている人が出てくれば可能性があると思いますが、それに今はレース自体が賞金レースになっており、記録よりレースに勝つことに専念しておりますので、記録更新は難しいと思います。日本の女子マラソンランナーにも何人か記録を更新しそうな優秀な選手はいますが、あまりにも選手生活が短いのが気になります。もっと長く自由に選手生活を続けられたらいいと思います。

●最後に一言お願いします。

マラソンは、トップランナーであっても楽しんで走った方がいいと思います。楽しんで走れなくなったらやめた方がいいと思います。

イングリッド・クリスチャンセンさんのプロフィール

1956年3月21日生

ノルウェー・オスロの北、400kmの町に生まれる。

15才で陸上のナショナルチームに入る。スキーとランニングの選手として活躍し、国内陸上ではグレン・ワイツに次いで2位。

陸上一本にしぼり、結婚・出産を経て第一人者に成長。

1985年、ロンドンマラソンで、2時間21分06秒の世界記録で優勝。

1981年、1万メートルで30分13秒74.5千メートルで14分37秒33のそれぞれ世界記録を出し、陸上長距離において同時3冠王になる。

冬の間は、クロスカントリースキーで鍛えるのが強さの秘訣。女子マラソンで2時間20分を切る最初の選手として期待が集まる。

1984年、ロス五輪4位。

1987年、ローマ世界選手権、1万メートル優勝。

1988年、世界クロスカントリー選手権優勝。

1990年、出産。

1991年、横浜国際女子駅伝で来日。

身長 170cm 体重 50kg

(資料提供 西日本新聞社)



—大学院教育体制をさらに充実—

工学研究科博士後期課程 (昼夜開講制) 平成8年4月1日開設 商学研究科修士課程

平成7年12月22日、かねて文部省へ申請していた大学院工学研究科博士後期課程の増設が承認され、また、大学院商学研究科修士課程の設置も認可されました。ともに、職業人・社会人を積極的に受け入れるために昼夜開講制を導入し、今年4月1日に開設されました。

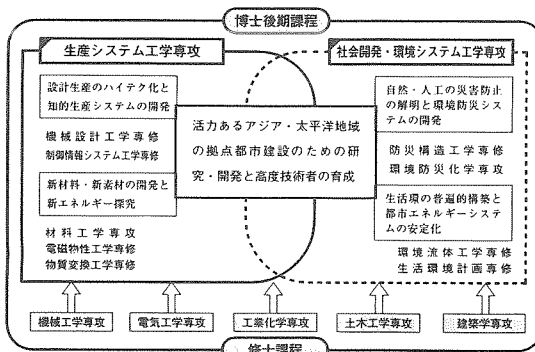
工学研究科博士後期課程は、修士課程5専攻(機械工学、電気工学、工業化学、土木工学、建築学)の上に、生産システム工学と社会開発・環境システム工学の2専攻を、商学研究科は商学の1専攻を設けて、学術研究の深化と職業人・社会人のリカレント・リフレッシュ教育の充実を目指すことにしています。

工学研究科博士後期課程の特色

修業年限3年、入学定員は各専攻2名計4名です。本博士後期課程は、工学研究科修士課程5専攻(解説図参照)の上に学際的に編成された「生産システム工学専攻」及び「社会開発・環境システム工学専攻」の2専攻からなり、特定の分野に限定された専門家ではなく、他の学問分野の知識・成果の利用や、学問分野間での共同研究活動を通じて、より広い視野をもった応用能力と、より専門的な高

度の知識を兼ね備えた創造的研究者・技術者の育成を目指します。

●工学研究科博士後期課程の教育・研究内容解説図



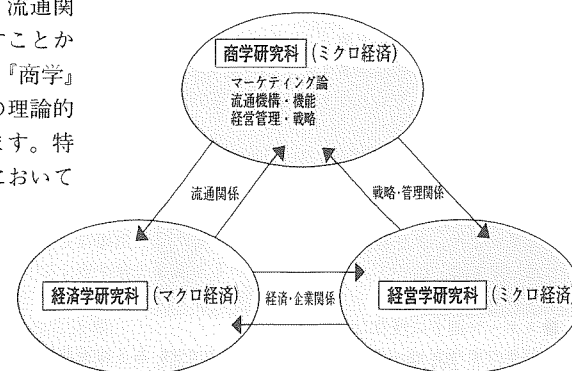
商学研究科教育課程の特色

開設される商学研究科は、修業年限は2年、入学定員10名(社会人、外国人留学生を含む)となっており、職業人・社会人を配慮して昼夜開講制を導入しています。

教育課程の編成及び特色としては、主要科目の柱として『商学』、『経営学』、『会計学』に関する科目を設置し、特に商業・流通関係の人材育成を目指すことから、カリキュラムは、『商学』を中心として、高度の理論的・実践的教育を行います。特に、修士論文の作成においては、「演習」および「研究指導」において個別教育を徹底します。また、その教育と研究内容は次のとおりで、

商学部門においては、本研究科の特色として商学分野を強化するため、『商学A』、『商学B』、『商学C』の三分野に区分し専門化を図ったのが最大特色です。なお、既設の経済学研究科・経営学研究科の関係図は下記のとおりです。

3研究科の関係図



学部長 及び 学生部長等 役職者

任期
自 平成8年4月1日
至 平成10年3月31日



経済学部長
三浦 忍 (経済学部教授)

大分県出身。昭和47年大阪府立大学大学院経済学研究科博士課程単位取得満期退学、平成4年本学に就任、担当科目「日本経済史」



商学部第一部長(兼)商学部第二部長
石原 定和 (商学部第一部教授)

三重県出身。昭和34年大阪府立大学大学院経済学研究科修士課程金融政策専攻修了、平成7年本学に就任、担当科目「証券論」商学博士



経営学部長
佐護 譽 (経営学部教授)

長崎県出身。昭和48年九州大学大学院経済学研究科博士課程単位取得満期退学、49年本学に就任、担当科目「経営学総論」経済学博士



工学部長(兼)総合機器センター所長
西田 勝 (工学部教授)

長崎県出身。昭和41年九州大学工学部建築学科卒業、46年本学に就任、担当科目「建築環境工学」工学博士

大学一年の歩み

KYUSYHU SANGYO UNIVERSITY

このコーナーは平成7年度の大学一年の歩みを、広報新聞の記事より編集しました。

平成7年度 学位授与式が挙行される

平成7年度学位授与式が、3月19日(火)午前10時から、本学体育館において、学部卒業生大学院研究科修士課程生をはじめ、父母来賓、本学関係者等、約3千余人が出席する中、挙行された。

同日は、「開式の辞」を皮切りに、学士学位記並びに修士学位記授与の後、山崎良也学長：「皆さんの多くの方は本学卒業後企業に勤められることと思います。皆さんは企業を通じて直接・間接に社会に貢献されるわけですから、その際本学で培った個性溢れる人間性、公正な判断力、異質なものを受け入れる広い心、豊かな感性を遺憾なく発揮して社会のために役立つように努力して下さい。そうしてこそ皆さんは、本学の建学の理念である「産学一如」、「中道の精神の振興」に沿うものであると思います。

皆さんは、将来いかなる事態に立ちいたっても絶えず前途に希望を抱き、勇気を鼓舞して難関に立ち向かって下さい。

21世紀は皆さんの時代です。21世紀の栄光は若い情熱をもった皆さんの双肩にかかっております。」とはなむけの言葉が贈られた。

続いて、植崎健次郎理事長から「家族がしっかりとした愛情で結ばれていること、各人それぞれが、与えられた仕事を大切にみつめ、そして、自分を守り育ててくれた国

と社会を大切にすることは、どんなに時代が変わっても、健全な社会の一番大切な基盤ではないかと思えます。そして、しなやかに、さわやかに生き、広い視野で常に先の先を見て、一人一人が与えられた仕事をきっちりと果たし、どんな難局にも試練にもひるまず、これに打ち勝つ精神が必要となります。

皆さんが、これからの社会の荒波を乗り切られるのに、この言葉はそのまま役立ち、勇気を与えるものではないでしょうか。

新しい日本と新しい世界を支えていただかなければならない皆様のご活躍とご多幸を心からお祈りします。」と挨拶が述べられた。

この後、卒業生を代表して、工学部機械工学科 荒牧輝信君から謝辞があり、最後に全員で校歌を斉唱して、式は無事終了した。



平成7年度就職戦線総括

平成7年度就職戦線は、バブル崩壊後の景気低迷や企業のリストラが依然として持続した上、阪神大震災は回復基調にあった企業の採用意欲を低下させ、大卒者の求人倍率は男子1.33倍、女子0.45倍と、男女とも5年連続で前年実績を下回るなど、「就職超氷河期」と云われる大変厳しいものとなりました。

このような状況の中で、本学では企業訪問等により求人の確保に努めると共に、学生に対する企業紹介等個別指導の徹底を図った結果、就職決定率では昨年を若干下回るものの、就職決定者数では昨年の2,047名から2,158名へと昨年実績を111名上回ることができました。

なお、平成8年3月末日における就職状況及び求人状況の特徴は、以下のとおりである。

①就職状況

就職希望者2,426名に対する就職決定者は、2,158名で、就職率は89.0%でした。また、このうち、女子学生の就職希望者281名に対する就職決定者は240名で、就職率は85.4%でした。

①地域別

福岡地区1,012名(47.0%)、九州地区(福岡を除く)362名(16.8%)、関東地区306名(14.2%)、関西地区188名(8.7%)の順で、福岡地区及び九州地区が前年比7.3%(201名)、5.2%(127名)上昇し、関東地区と逆転しました。

②業種別

卸売業・小売・飲食業814名(37.7%)、サービス業374名(17.3%)、製造業362名(16.8%)、建設業315名(14.6%)、金融保険業133名(6.2%)の構成でした。

③規模別(資本金・従業員数)

資本金10億円以上の企業への就職者数は、415名(19.2%)で、前年の387名、18.9%を若干ながら上回りました。また、従業員500人以上の企業に対する就職者数は646人、29.9%とほぼ前年(631人、30.8%)並みでした。

④公務員

国公立大学を中心に受験対策が強化されたことと伝えられる公務員の合格者数は、75名で例年にも増して厳しい競争を強いられました。

⑤上場企業

リストラを終えていないと云われる上場企業への決定者数は、290名で、13.4%でした。

(2)本学への求人状況

平成7年度の求人企業数は3,850社で、前年度(3,594社)を256社(7.1%)上回ることができました。なお、過去4年間の求人企業数の推移は、次のとおりです。

平成3年度 6,892(+4.5%) 平成4年度 6,410社(△7.0%) 平成5年度 5,291社(△17.5%) 平成6年度 3,594社(△32.1%)

①地域別

求人企業の地域別構成は、関東地区943社(24.5%)、中京地区255社(6.6%)、関西地区614社(16.0%)、中国地区530社(13.8%)、四国地区175社(4.6%)、福岡地区846社(22.0%)、九州地区452社(11.8%)、その他35社(0.9%)でした。中国地区を除き、各地区とも求人企業数はわずかながら増加に転じました。中でも、中京地区は、前年比50社(24.4%)増と際立っています。

②業種別

求人企業の業種別構成は、卸売業・小売・飲食業1,180社(30.7%)、建設業811社(21.1%)、製造業788社(20.5%)、サービス業748社(19.4%)、金融保険業170社(4.4%)でした。

(3)規模別(資本金・従業員)

資本金10億円以上の求人企業は、459社(11.9%)で、前年の410社(11.4%)をわずかながら上回りました。また、従業員500人以上の求人企業は、694社(18.0%)で、前年(688社、19.1%)と大きな変化は認められませんでした。また、今年度の求人企業のうち株式会社上場企業及び店頭登録企業は、315社(8.2%)でした。



芸術学部長
飯岡 正麻 (芸術学部教授)

福岡県出身。昭和37年千葉大学工学部工業意匠学科卒業、40年本学に就任、担当科目「デザイン概論」



国際文化学部長
田浦 良也 (国際文化学部教授)

福岡県出身。昭和36年法政大学経済学部経済学科卒業、61年本学に就任、担当科目「地域政策論」



学生部長
山谷 公基 (商学部第一部教授)

長崎県出身。昭和49年明治大学大学院経営学研究科博士課程単位取得満期退学、48年本学に就任、担当科目「財務諸表論」



教務部長
西村 岩雄 (国際文化学部教授)

福岡県出身、昭和43年同志社大学大学院文学研究科修士課程英文学専攻修了、49年本学に就任、担当科目「イギリス文化論」



入試部長
山崎 澄男 (工学部教授)

熊本県出身。昭和34年九州工業大学工学部工業化学科卒業、43年本学に就任、担当科目「工業物理化学」工学博士

大学一年の歩み

KYUSYHU SANGYO UNIVERSITY

このコーナーは平成7年度の大学一年の歩みを、広報新聞の記事より編集しました。

第36回香椎祭

テーマ おまつり九州場所

『決まり手は香椎祭』

秋の気配も一段と濃くなった今、1万5000余の
 学友の意気と情熱を燃やす祭典として、今年も学
 友会最大の行事である「香椎祭」が開催されました。

昨今では大学祭が中止されたり、今の学生には、
 元気や個性がないなどといわれています。しかし、
 九州産業大学においては、そのようなことは無関
 係に思われました。事実、香椎祭は年を追うごとに
 充実していっていますし、もちろんその原因は、学
 友一人一人のパワーによるものでしょう。

第36回香椎祭日程表

期 日	行 事 内 容
11/2 (木)	・開会式 9:40～ ・パレード おまつり広場出発 香椎地区 天神地区 ・前夜祭 ゲスト＝中條かな子
11/3 (金)	・模擬店 ・展示 小学生絵画コンクール ポスターコンクール 建築設計競技、他 野菜市場、他 ・イベント バンド大会、他 ・ステージ構成 ゲスト＝ダチョウ倶楽部 校内球技大会 (バレーボール、卓球) 学長杯争奪ソフトボール大会 (準決勝、決勝) ＜スポーツ＞

11/4 (土)	・模擬店 ・展示 小学生絵画コンクール ポスターコンクール 建築設計競技、他 ・イベント チャリティガレッジセール、他 ・ステージ構成 カラオケ大会、他 ゲスト＝華丸・大吉 ・トークショー 池谷幸雄 ・講演 菊川凱夫 ＜スポーツ＞ 校内球技大会 (バレーボール、卓球)
11/5 (日)	・模擬店 ・展示 小学生絵画コンクール ポスターコンクール 建築設計競技、他 ・イベント 仔犬・仔猫の里親探し ・ステージ構成 ゲスト＝爆笑問題 ・＜スポーツ＞ 学長旗争奪少年剣道大会 ＜後夜祭＞ ダンスパーティー

陸上競技部

- ◇第65回九州学生陸上競技対校選手権大会 (5/19～5/21) 優勝
400mH 栗原 一峰 (経営) 優勝
三段跳 井上 幸三 (経営) 優勝
- ◇第64回日本学生陸上競技大会 (7/7～7/9) 出場
男子200m 石川 順一 (経営) 出場
男子400mH 栗原 一峰 (経営) 出場
三段跳 井上 幸三 (経営) 出場
女子100m 重松 陽子 (経営) 出場
女子200m 重松 陽子 (経営) 出場
- ◇第45回九州地区大学体育大会 (7/8～7/9) 優勝
男子400mH 大場 亮平 (商) 優勝
男子走高跳 大須賀秀男 (工) 優勝
- ◇第23回九州学生陸上選手権大会 (10/20～10/22) 優勝
男子100m障害 栗原 一峰 (経営) 優勝

硬式野球部

- ◇第45回九州地区大学体育大会 (6/26～6/29) 優勝
福岡六大学野球秋季リーグ戦 3位
- ◇第21回西日本バレーボール大学男子選手権大会 (6/29～7/2) 出場
3位

サッカー部

- ◇全九州秋季バレーボール男子リーグ戦 3位
- ◇九州大学サッカートーナメント大会 (5/27～5/30) 3位
- ◇第75回天皇杯全日本サッカー選手権福岡大会 2位
- ◇第10回九州大学サッカーリーグ戦 (9/23～10/22) 3位
- ◇第45回九州地区大学体育大会 (11/11～11/14) 優勝
- 空手道部

- ◇第33回西日本大学空手道選手権大会 (5/28) ベスト8
男子 3位
女子
- ◇第36回全九州学生空手道個人選手権大会 (6/4) 3位
前田孝一郎 (経営) 2位
伊藤 智子 (経営) 3位
久保結加里 (経営)
- ◇第39回全日本学生空手道選手権大会 (7/2) 出場
党 武彦 (経営)・前田孝一郎 (経営) 出場
伊藤 智子 (経営)・久保結加里 (経営)
- ◇第44回全九州大学空手道選手権大会 (10/8) 優勝
男子団体・女子団体
- ◇第50回国民体育大会 (10/15～10/18) ベスト8
中量級組手 党 武彦 (経営) 出場
軽量級組手 山崎 潤也 (経営) 出場
型 野中 知子 (国文)
- ◇第39回全日本空手道選手権大会 (11/12) 出場
男子団体組手 ベスト8
女子団体組手
- 柔道部
- ◇第39回九州学生柔道体重別選手権大会 3位
60kg以下級 三浦 慎作 (経営)
- ◇第11回全日本女子団体優勝大会 (6/17～6/20) 出場
古賀 晶子 (経営)
- ◇第14回全日本学生柔道体重別選手権大会 (6/24～6/25) 出場
三浦 慎作 (経営)

剣道部

- ◇第42回全九州学生剣道選手権大会 (5/14) 2位
男子個人 東野輝徳 (経営)
- ◇第40回西日本学生剣道大会 (5/27～5/28) ベスト8
男子
- ◇第43回全日本学生剣道選手権大会 (7/8～7/9) 出場
塚本 幹博 (経営)・森田 行平 (経営) 出場
過能 源 (経営)・東野 輝徳 (経営)
- ◇第42回全九州学生剣道大会・男子団体 (8/27) 3位
- ◇第43回全日本学生剣道優勝大会・男子団体 (10/15) 出場
- ◇第45回九州地区大学体育大会 (10/29) 優勝
男子団体 優勝
女子団体 3位
- ◇第43回全日本剣道選手権大会 森田 行平 (経営) (11/3) 出場

バスケットボール部

- ◇福岡県学生バスケットボール春季リーグ戦大会 (4/29～5/3) 優勝
- ◇第45回西日本学生バスケットボール選手権大会 (5/28～6/4) 優勝
- ◇第2回全九州学生バスケットボールリーグ戦 (9/16～10/15) 優勝
- ◇福岡県総合バスケットボール選手権大会 (10/7) 優勝
- ◇第47回全九州総合バスケットボール選手権大会 (11/11～11/12) 優勝
- ◇第47回全日本学生バスケットボール選手権大会 (11/18～11/26) 7位

バドミントン部

- ◇第45回九州地区大学体育大会・女子 (7/12～7/15)



就職部長
松村 寛治 (経済学部教授)

東京都出身。昭和28年東京大
 学法学部卒業、63年本学に就
 任、担当科目「商法」



図書館長
下村 耕史 (芸術学部教授)

福岡県出身。昭和43年九州大
 学大学院文学研究科修士課程
 美学美術史専攻修了、43年本学
 に就任、担当科目「美術概論」



産業経営研究所長
山川 典宏 (経営学部教授)

福岡県出身。昭和28年九州工
 業大学工学部金属工学科卒業、
 51年本学に就任、担当科目「経
 営情報学」理学博士



情報処理センター所長
藤野 義一 (工学部教授)

福岡県出身。昭和23年九州大
 学工学部電気工学科卒業、平成
 2年本学に就任、担当科目「情
 報システム制御」工学博士



体育センター所長
持田 明子 (国際文化学部教授)

福岡県出身。昭和44年東京大
 学大学院人文科学研究科仏語
 仏文学専攻博士課程中退、61年
 本学に就任、担当科目「フラン
 ス文学」

◇第46回全日本学生バドミントン選手権大会	
女子団体	出場
女子ダブルス 吉永三貴子(経営)・徳光 優子(経営)	出場
女子シングルス 吉永三貴子(経営)	出場
◇第34回中国・四国・九州大学学生バドミントン選手権大会(11/13~11/18)	
女子団体	3位
女子ダブルス 吉永三貴子(経営)・松永百合香(経営)	3位
ラグビー部	
◇福岡県学生ラグビー対抗戦(9/24~11/5)	
Aグループ	優勝
◇第3回九州地区対抗大学ラグビー大会(11/25~11/28)	優勝
ボクシング部	
◇第45回九州地区大学体育大会(7/1~7/2)	3位
◇第50回国民体育大会(10/14~10/19)	
ウェルター級 野尻 和宏(経済)	ベスト16
◇九州学生アマチュアボクシング新人選手権大会(11/4~11/5)	
ライトフライ級 田中 将臣(工)	優勝
フライ級 大城 章裕(工)	優勝
フェザー級 辻 裕介(工)	優勝
ライトウェルター級 佐藤大三郎(経営)	優勝
ウェルター級 林 和彦(商)	優勝
◇第65回全日本アマチュアボクシング選手権大会(11/21~11/26)	
ウェルター級 野尻 和宏(経済)	出場
バレーボール部	
◇九州学生ハンドボール春季大会(4/29~5/3)	
二部リーグ	2位
卓球部	
◇第46回全九州学生春季卓球選手権大会(6/6~6/8)	
二部リーグ	2位
◇全九州学生秋季卓球選手権大会(9/8~9/10)	
二部リーグ	優勝
弓道部	
◇第33回九州学生弓道選手権大会(10/27~10/29)	
女子団体	3位
◇平成7年度福岡地区弓道新人戦大会(11/5)	優勝
男子団体	
◇第41回東西学生弓道選抜対抗試合(11/22)	出場
川上 修司(経済)	
◇第31回九州学生弓道新人戦指宿大会(11/25~11/26)	優勝
男子団体	
アーチェリー部	
◇第19回九州学生アーチェリー王座決定戦(5/2~5/3)	
男子	優勝
女子	2位
◇第32回全日本学生アーチェリー東西対抗戦(6/29~6/30)	出場
田島 陽子(工)	
◇第31回九州学生アーチェリー夏季個人選手権大会(8/3~8/5)	
吉野 和重(経済)	優勝
廣田 将志(経営)	2位
◇第7回九州学生アーチェリーフィールド選手権大会(9/15)	
男子	2位
廣田 将志(経営)	3位
藤井 崇正(芸術)	3位
古川 公恵(経済)	3位
◇第34回全日本学生アーチェリー個人選手権大会(10/3~10/6)	
吉野 和重(経済)・廣田 将志(経営)	出場
30回九州学生アーチェリー新人選手権大会(10/21~10/22)	
人の部 浅山 和也(商)	優勝
廣田 将志(経営)	2位
自動車部	
◇全九州学生グートトライアル選手権大会(5/7)	
C車両部門	2位
浅山 和也(商)	3位
◇平成7年度全日本学生グートトライアル大会(8/26~8/27)	出場
軟式庭球部	
◇第65回全九州観戦ソフトテニス大会(4/2)	
女子ダブルス 笠原ひとみ(経営)・鎌田 真由(経営)	優勝
◇第9回福岡県学生ソフトテニス大会(4/8~4/10)	
女子Aチーム	優勝
男子ダブルス 上廣 敦盛(経営)・相馬秀太郎(経営)	優勝
女子ダブルス 金子 文(経営)・新飼 陽子(経営)	優勝
◇第42回中国・四国・九州三地区学生ソフトテニス選手権大会(4/12~4/17)	
女子Aチーム	優勝
◇天皇賜杯・皇后賜杯全日本総合ソフトテニス選手権大会(9/29~9/30)	
女子ダブルス 笠原ひとみ(経営)・鎌田 真由(経営)	出場
女子ダブルス 新飼 陽子(経営)・谷川 愛子(経営)	出場
◇全九州学生ソフトテニス新進大会(10/27~10/30)	
女子ダブルス 原田 友加(商)・緒方 優紀(経営)	2位
◇全九州学生ソフトテニスシングルス大会(10/27~10/30)	優勝
高橋 住子(経営)	

緒方 優紀(経営)	2位
◇第41回全九州学生ソフトテニス秋季大会(11/17~11/20)	
男子団体	3位
女子団体Aチーム	優勝
男子ダブルス 上廣 敦盛(経営)・相馬秀太郎(経営)	優勝
大町 真吾(経営)・中園 正嗣(経営)	2位
女子ダブルス 笠原ひとみ(経営)・鎌田 真由(経営)	優勝
◇第41回全九州学生ソフトテニス夏季選手権大会(7/7~7/9)	
女子ダブルス 笠原ひとみ(経営)・鎌田 真由(経営)	優勝
◇第45回九州地区大学体育大会(7/7~7/9)	2位
ゴルフ部	
◇第13回西日本新聞社杯争奪九州学生ゴルフ選手権(4/3~4/10)	
安川 剛志(経営)	優勝
吉原 信次(芸術)	2位
◇第18回ガンロップススポーツ九州学生ゴルフマッチプレーメント(6/12~6/16)	
吉原 信次(芸術)	優勝
◇'95九州女子学生ゴルフ選手権大会(7/11~7/12)	
本藤 直美(経営)	優勝
◇第14回九州学生ゴルフ選手権大会(8/2~8/3)	
吉原 信次(芸術)	優勝
◇'95九州学生ゴルフ秋季連盟杯及び九州女子学生ゴルフ秋季連盟杯(9/18・9/25)	
男子団体・女子団体	優勝
◇第12回スポンツニッポン新聞社杯争奪九州学生ゴルフ選手権(10/2・10/5)	
吉原 信次(芸術)	優勝
山田 慎介(芸術)	2位
◇第18回KBC杯争奪九州学生ゴルフ選手権(10/30)	
山田 慎介(芸術)	優勝
◇第7回ブリヂストンスポーツ九州杯争奪九州女子学生ゴルフ選手権大会(11/13)	
柳本 儒里(芸術)	優勝
石橋 明子(経営)	2位
吹奏楽部	
◇第40回九州吹奏楽コンクール(8/26)	銅賞
ボウリング部	
◇第30回九州学生春季リーグ(4/23~6/4)	
5人チーム戦	優勝
個人 川地 浩之(商) H/G・H/S・H/Ave	
◇第21回全日本選抜ボウリング選手権大会(5/19~5/21)	出場
川地 浩之(商)	
◇第28回西日本学生ボウリング選手権大会(8/27~8/30)	5位
5人チーム戦	2位
◇第33回全九州学生ボウリング選手権大会(9/6~9/9)	2位
5人チーム戦	
個人戦 井上 務(工)	
少林拳法部	
◇平成7年度少林拳西日本選手権大会(10/15)	
乱取団体の部	3位
◇平成7年度少林拳大学学生選手権新人戦大会(11/19)	2位
演武部の部 酔拳	
ウェイトレーニング部	
◇第48回全九州学生パワーリフティング選手権大会(5/21)	優勝
60kg以下級 太田 鋭気(商)	
◇第23回全日本パワーリフティング選手権大会(6/4)	出場
太田 鋭気(商)	
硬式庭球部	
◇第45回九州地区大学体育大会(7/17~7/19)	
女子	優勝
◇平成7年度全日本学生テニス選手権大会(8/5~8/13)	出場
拜郷 愛(経済)	
◇福岡県民体育大会テニス競技(10/21~10/24)	
男子シングルス 内村 信之(商)	2位
男子ダブルス 内村 信之(商)・森田 淳(経営)	2位
ヨット部	
◇西日本学生ヨット選手権大会(5/4~5/6)	470級 7位
水泳部	
◇博多六大学対抗戦(5/21)	
女子50m自由形 後藤 美芽(経営)	優勝
男子新人200mリレー	優勝
準硬式野球部	
◇福岡県大学準硬式野球春季リーグ戦(3/27~4/30)	優勝
◇第47回全日本大学準硬式野球九州選手権大会(6/2~6/9)	優勝
◇第47回全日本大学準硬式野球選手権大会(8/12~8/17)	2位
◇福岡県大学準硬式野球秋季リーグ戦(8/28~10/22)	優勝
アメリカンフットボール同好会	
◇九州学生アメリカンフットボール秋季リーグ戦(9/10~11/23)	2部リーグ 優勝
硬式ソフトボール同好会	
◇第30回全日本大学男子ソフトボール選手権大会(8/10~8/13)	出場

ソフトボール同好会	
◇福岡六大学秋季ソフトボール大会(11/1~11/3)	3位
ダンス研究部	
◇全九州学生競技ダンス選手権大会(6/3~6/4)	
(ルンバ、チャチャチャ)ベア塚元 充(芸術)・藤戸香穂里(国文)	優勝
(サンバ) ベア塚元 充(芸術)・藤戸香穂里(国文)	2位
◇全九州春季学生競技ダンス大会(6/18)	
(チャチャチャ) ベア塚元 充(芸術)・藤戸香穂里(国文)	2位
電子計算機研究部	
◇第4回福岡コンピュータグラフィックス展(11/9~11/19)	
学生の部 田中儀隆(芸術)	西日本新聞社賞
学生の部 高木 聡(芸術)	キャノン賞
フィッシング愛好会	
◇第9回全日本大学釣り選手権大会(10/13~10/15)	
団体	8位
個人磯釣り部 松枝 大介(商)	4位
相撲愛好会	
◇第73回全国学生相撲選手権大会(11/4)	出場

全国大会で準優勝

準硬式野球部

平成7年8月12日~17日の日程で開催された第47回全日本大学準硬式野球選手権大会において第二学友会準硬式野球部が、みごと準優勝の快挙を成し遂げました。神奈川県下で行われた本大会には、全国の予選を勝ち抜いた強豪23大学が出場し本学準硬式野球部は、準決勝戦を含み四試合でわずかに2点しか得点を許さないと、いう巧みな試合運びで決勝戦へと進出しました。決勝戦では、関西の強豪、大阪経済大学に逆転で惜敗(1対3)しましたが、準優勝を果たしました。

相撲愛好会

主将 玉置 淳君

学生相撲の体重別王者を決める第20回全国学生相撲個人体重別選手権(東京・靖国神社相撲場)が、平成7年10月1日(日)に開催され、60キロ未満級に初出場した本学相撲愛好会主将の玉置淳君(経営学部4年生)が準優勝を果たしました。

玉置君は、先に行われた西日本学生相撲個人体重別選手権(9月9日・大阪府堺市)の六十キロ未満級に出場、準優勝したことにより、全国大会の出場権を獲得していたものです。

今大会では、全国から16名の代表選手が出場し、準決勝戦では昨年度同大会準優勝の選手を敗り、決勝戦に駒を進めました。

決勝戦では、前述の西日本大会において対戦した仏教大学の選手と再び対戦しましたが、惜しくも敗れ準優勝となりました。

地方本部・支部だより

楠風会では、特に同窓会の基礎となる地方本部・支部組織の活性化に力を入れています。平成7年度中に開催された地方本部・支部の活動は次のとおりです。なお、地方本部・支部の結成、連絡先等ご不明な点がございましたら、事務局までお問い合わせ下さい。

関東地方本部

◎平成7年度活動報告

- ・関東地方本部総会及び懇親会
平成8年2月17日(土)16:00～19:00
於：ホテル国際観光 出席会員数：38人
大雪の中欠席の会員が多くなりましたが、参加した仲間たち、新顔あり、旧知の顔ありで和やかな雰囲気の中再来を約束し、散会した。

◎平成8年度活動予定

- ・関東地方本部総会及び懇親会
平成9年2月22日(予定)
- ・親睦ゴルフコンペの開催
平成8年10月(予定)
- ・関東地方本部役員会
- ◎今年の抱負
・集まる機会を多く持ち、より多くの会員と親睦をはかりたい



関西地方本部

◎平成7年度活動報告

- ・関西地方本部総会
平成7年7月7日(金)19:00～21:00
於：ホテル日航大阪 出席会員数20人
今回は時間まで午後7時と縁起の良い数字が並ぶ日時を選び同窓会地方本部総会を開催したが、昨年より5人出席者が少なかった。



山口地方本部

◎平成7年度活動報告

- ・山口地方本部総会及び懇親会
平成7年6月17日 19:00～21:00
於：シーモールパレス 出席会員数：53人
新しい顔ぶれも増えてきました。
- ・納涼会
9月22日 19:00～21:00
於：びっくり徳利 出席者数：26人
出席者は少なかったが、広範囲から集まってきました。
- ・新春互礼会(通称ふくを食べる会?)
1月15日 15:00～ 出席者数：32人
北九州支部と新年の抱負等を語る会
- ◎平成8年度活動予定
- ・山口地方本部総会及び懇親会
平成8年6月15日 18:30～20:30
於：シーモールパレス
- ・観月会
県内の新卒者を招待したいと思います。
- ・新春互礼会(通称ふくを食べる会?)
1月11日 15:00～
- ◎今年の抱負
・総会で家族同伴を実現したいと思います。

高知地方本部

◎平成7年度活動報告

- ・高知地方本部総会及び懇親会
平成7年7月1日 15:00～22:00
於：鷹匠苑 出席会員数：12人
新しい顔も見られ、和やかに会を進めることができた。後援会からの参加もあり、懇親会では今後の活動についても話ができた。
- ・ロックコンサート 演奏者「エンブティー」
昨年に続きコンサートを主催することができた。ロック音楽では、入場者が少ないのではと心配されたが、250人に近い入場者があり、すごく盛り上がった。
- ◎平成8年度活動予定
- ・高知地方本部総会及び懇親会
平成8年7月6日 15:00～
- ・会員家族交流会
- ◎今年の抱負
・行事に参加しやすいような内容で、参加者を増やしたい。

鹿児島地方本部

◎平成7年度活動報告

- ・鹿児島地方本部総会及び懇親会
平成7年7月30日 18:00～21:00
於：鹿児島サンロイヤルホテル 出席会員数：38人
昨年より出席者がやや少なかったのですが、和やかな雰囲気の中に閉会しました。
- ・親善ゴルフコンペ
10月4日 9:14スタート
晴天に恵まれ楽しい1日でした。
- ◎平成8年度活動予定
- ・鹿児島地方本部総会及び懇親会
昨年度は夏休みに総会を行ったので出席者が少なかったと言うことで、7月7日に行う予定である。
- ・親善ゴルフコンペ 10月
- ・来年度からは後援会が鹿児島県である場合、努めて鹿児島地方本部役員も出席する
- ◎今年の抱負
・仲良く、楽しく

沖縄地方本部

◎平成7年度活動報告

- ・沖縄地方本部総会及び懇親会
平成7年11月7日 19:00～21:00
出席会員数：55人
楠風会会長、副会長も出席いただき盛大に開会できました。残念なことは、当日沖縄県の最大行事(5年ごと)である世界の沖縄人(ウチナーチュ)大会と重なり、出席できない方が多数いました。
(事務局の日取りミス)
- ・三者懇談会(学生、楠風会、後援会)
- ◎平成8年度活動予定
- ・三者懇談会(学生、楠風会、後援会)
6月中旬
- ・卒業生名簿の再チェック



福岡地方本部北九州支部

◎平成7年度活動報告

- ・北九州支部ゴルフコンペ
場所：下関ゴールデンゴルフクラブ
日時：10月3日
- ・北九州支部総会及び懇親会
平成7年6月28日 18:30～21:00
於：ヒヤーズサン 出席会員数：105人
- ◎平成8年度活動予定
- ・北九州支部総会及び懇親会
平成8年10月19日 18:30～21:00
- ・家族レクリエーション
4月7日 10:00～16:00
- ・北九州支部ゴルフコンペ
- ◎今年の抱負
・北九州地区に多くの同窓生がいる現在、北九州支部の輪をますます大きくしていかなければなりません。今後とも先輩諸氏のお力もかりつつ頑張っていきたいと思います。



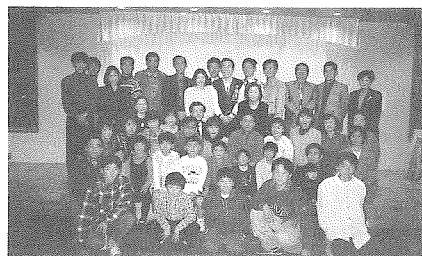
福岡地方本部大川支部

◎平成7年度活動報告

- ・大川支部総会及び懇親会
平成7年5月27日 19:00～
於：香欄 出席会員数：40人
- ・家族親善ボウリング大会 8月26日
家族の親善がはかれ、夏休みの良い思い出ができたと思います。
- ・大川木工祭 バザー似顔絵
- ・忘年会兼クリスマスパーティー
12月3日 19:00～
於：ロイヤルパークホテル 出席会員数：40人 家族数：32人
ビンゴゲーム等で盛況に終わりました。
- ◎平成8年度活動予定
- ・大川支部総会及び懇親会 5月
- ・ボウリング大会 8月
- ・木工祭 10月

◎今年の抱負

- ・大川支部結成10周年記念行事を総会、家族温泉1泊旅行を兼ね、また会員名簿の発行を行い、会員の親睦と一層の飛躍を目指したい。



い 地方本部楠柳会支部

◎平成7年度活動報告

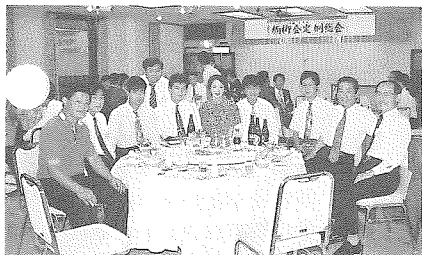
- ・楠柳会支部総会及び懇親会
平成7年9月2日 18:00~20:00
於：北斗星 出席会員数：36人

◎平成8年度活動予定

- ・楠柳会支部総会及び5周年記念行事 9月
- ・会員家族とのバスハイク及び母校見学 11月2, 3日
- ・会員家族とのふれあい行事 3月

◎今年の抱負

- ・今年は楠柳会結成5年目の記念すべき年であり、役員及び会員一丸となって母校のため、地域のため、社会のため貢献できるよう各記念行事を通じ今年一年頑張りたいと決意を新たにしています。



福岡地方本部土木工学科支部

◎平成7年度活動報告

- ・土木工学科支部総会及び懇親会
平成7年5月20日 15:00~
於：タクラホテル 出席会員数：125人
土木工学科支部が発足して2年目であり、参加者が減少したが、会員相互の親睦が深まり盛会に開催された。

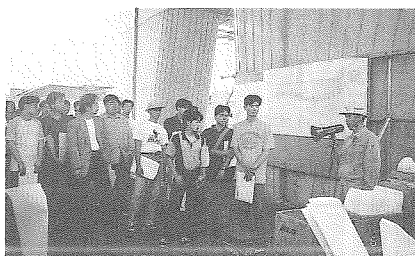
- ・平成7年度土木工学科1年生現場見学
6月10日 9:00~15:00 出席者数：145人

新1年生にとって「百聞は一見にしかず」で現場関係者（土木卒業生）の説明を興味深く聞いていた。

- ・平成7年度土木工学科卒業祝賀会
2月9日 18:00~20:00 出席者数：175人

◎平成8年度活動予定

- ・平成8年度土木工学科1年生現場見学
- ・ゴルフコンペ
- ・平成8年度土木工学科卒業祝賀会
- ◎今年の抱負
・現在一つの分会が発足しているが、さらに分会を増やし広がった同窓会にしたい。



福岡地方本部建築学科支部

◎平成7年度活動報告

- ・建築学科支部総会及び懇親会
平成7年9月2日 18:00~20:00
於：ホテルシーホーク 出席会員数：112人



大分地方本部周防支部

◎平成7年度活動報告

- ・大分地方本部北支部総会及び懇親会
平成7年8月5日 於：ホテルサンルート
出席会員数：22人

※支部名を大分地方本部北支部から大分地方本部周防支部に変更する事が決まった。

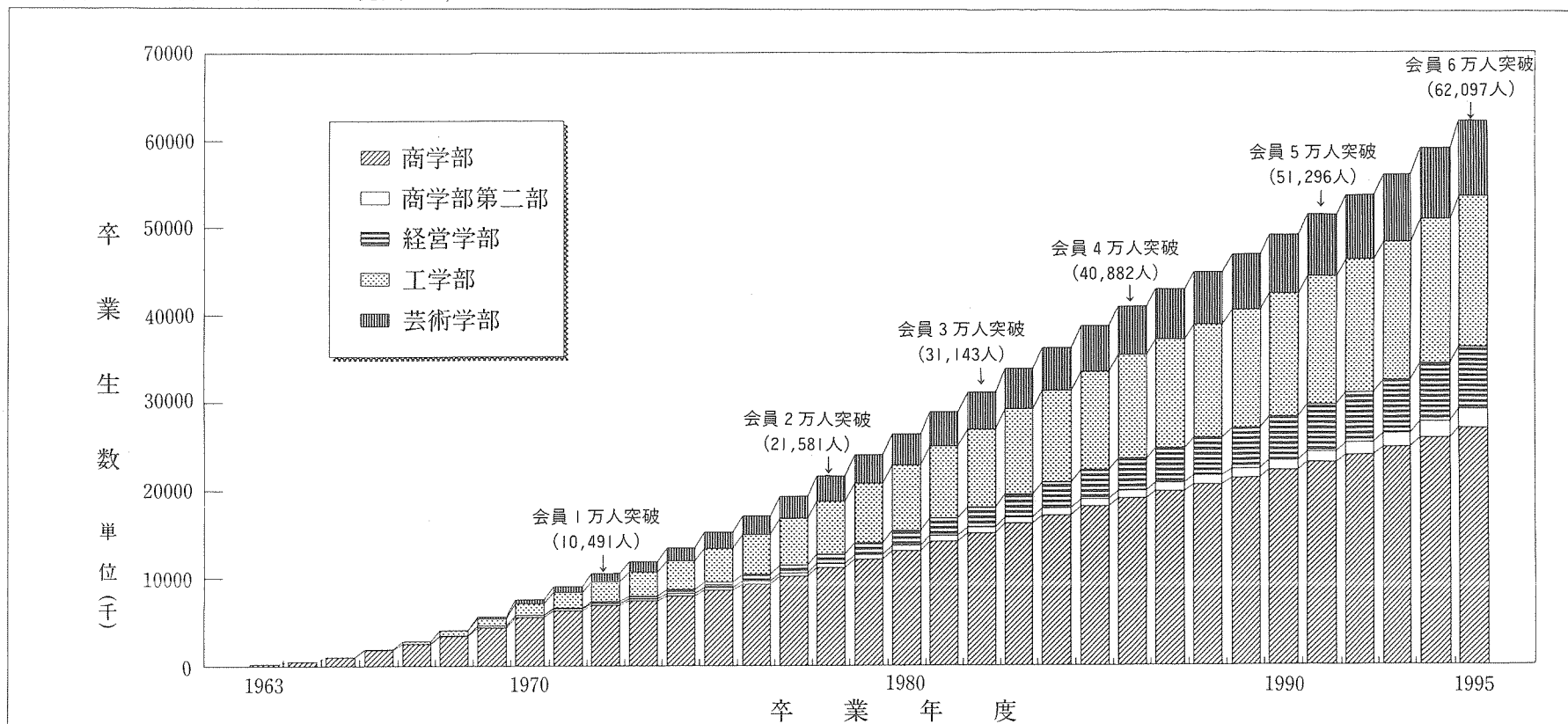
楠風会地方本部及び支部連絡先

福岡地方本部	福岡地方本部北九州支部
連絡先 〒813 福岡市東区松香台2-3-1 楠風会事務局内 ☎092-681-0009	支部長 白石 勝敏（第4回卒）北九州商工会議所勤務 連絡先 〒802 北九州市小倉北区京町3-6-23 喫茶「グラミス」 藤田 親資 ☎093-522-4649
佐賀地方本部	福岡地方本部大川支部
本部長 高島靖久（第3回卒）佐賀銀行勤務 連絡先 〒849 佐賀市高木瀬西1-4-18 高島靖久 ☎0952-30-5115	支部長 岡 宏一（第5回卒）（株）大岡組 連絡先 〒831 大川市大字三九339-3 岡 宏一 ☎0944-86-4582
広島地方本部	福岡地方本部楠柳会支部
本部長 木村悦人（第1回卒）広島ステーションビル勤務 連絡先 〒732 広島市南区松原町2-37 広島ステーションビル総務課気付 木村悦人 ☎082-286-2305	支部長 江口 清悟（第6回卒）えぐち建築事務所 連絡先 〒832 山門郡三橋町江曲177-3 えぐち建築事務所 江口 清悟 ☎0944-72-7984
関東地方本部	福岡地方本部立花会
本部長 野口 正（第6回卒）安藤建設㈱勤務 連絡先 〒108 東京都港区芝浦3-12-8 安藤建設㈱気付 野口 正 ☎03-3457-0111	支部長 連絡先 〒811-02 福岡市東区和白3-2-3-304 内堀欣子 ☎092-607-1996
長崎地方本部	福岡地方本部機械工学科支部
本部長 田栗昭彦（第4回卒）富士火災海上保険㈱長崎支社勤務 連絡先 〒850 長崎市桜町2-22 長崎市役所秘書課気付 妹尾芳郎 ☎0958-25-5151	支部長 田口 和臣（第4回卒）東亜建設工業九州支店勤務 連絡先 〒813 福岡市東区松香台2-3-1 九州産業大学工学部機械工学科 田中 哲志 ☎092-673-5620
沖縄地方本部	福岡地方本部工業化学科支部
本部長 當真 勲（第6回卒）美里工業高等学校勤務 連絡先 〒900 沖縄県那覇市泊1-3-5 （株）丸真気付 真喜志一範 ☎098-667-3480	支部長 石井 良一（第8回卒）（株）USI福岡 連絡先 〒813 福岡市東区松香台2-3-1 九州産業大学工学部工業化学科 神尾克彦 ☎092-673-5663
大分地方本部	福岡地方本部電気工学科支部
本部長 荒木佳三（第2回卒）九州乳業㈱勤務 連絡先 〒870 大分市大字戸次505-1 楠風会大分地方本部事務局 藤内 文史朗 ☎0975-97-1771	連絡先 〒813 福岡市東区松香台2-3-1 九州産業大学工学部電気工学科 福澤 雅弘 ☎092-673-5639
関西地方本部	福岡地方本部土木工学科支部
本部長 金崎俊紀（第1回卒）大阪イスベツト㈱勤務 連絡先 〒565 吹田市青葉丘南1-5 大阪イスベツト㈱気付 金崎俊紀 ☎06-877-3581	支部長 山下 英昭（第5回卒）福岡県勤務 連絡先 〒813 福岡市東区松香台2-3-1 九州産業大学工学部土木工学科 細川 土佐男 ☎092-673-5683
熊本地方本部	福岡地方本部建築学科支部
本部長 吉山斉一（第1回卒）吉山産業株式会社 連絡先 〒861-21 熊本市桜木1-5-30 ヨシヤマ企業気付 吉須仁志 ☎096-365-6363	支部長 足立 勝巳（第5回卒）上村建設㈱勤務 連絡先 〒813 福岡市東区松香台2-3-1 九州産業大学工学部建築学科 白川敏夫 ☎092-673-5782
宮崎地方本部	長崎地方本部佐世保支部
本部長 児玉 昭（第2回卒）宮崎県信用保証協会勤務 連絡先 〒880 宮崎市吉村町江田原甲312-1 宮崎県信用保証協会気付 児玉 昭 ☎0985-24-8251	支部長 川添 典公（第2回卒）西肥自動車㈱勤務 連絡先 〒857 佐世保市万津町8-1 西肥自動車㈱気付 川添 典公 ☎0956-25-1111
高知地方本部	大分地方本部周防支部
本部長 中野友喜（第17回卒）高知学園高知高等学校勤務 連絡先 〒780 高知市朝倉己292-59 中野友喜 ☎0888-40-3804	支部長 家室 隆（第10回卒）中津信用金庫勤務 連絡先 〒871 大分県中津市北堀川300 中津信用金庫気付 家室 隆 ☎0979-23-1111
山口地方本部	台湾地方本部（華楠会）
本部長 松本陸夫（第1回卒）日本ひもの産業㈱勤務 連絡先 〒750 下関市新地町8-13 エトランジェ気付 登山美貴夫 ☎0832-22-2884	本部長 羅 吉元（第10回卒）三牧拓工股份有限公司 連絡先 台湾 台北県板橋市文化路二段451号6F ☎02-257-8701 日本 〒536 大阪市城東区鷺野西2-5-5-617 大丸通商㈱気付 羅 吉元 ☎06-963-3287
鹿児島地方本部	
支部長 前島幸三（第5回卒）前島建設株式会社 連絡先 〒981-01 鹿児島市下福元町5271-4 前島幸三 ☎0992-61-3737	

事務局通信

会員数の推移

卒業生総数（平成8年3月19日現在）62,097人



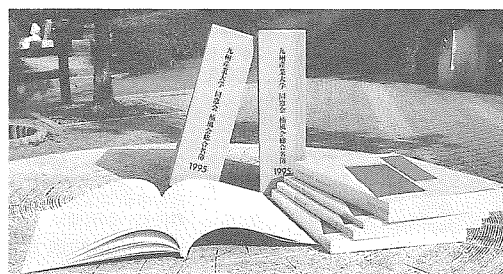
お知らせ

楠風会会員総合名簿（1995年度版）が昨年12月に発刊され、現在頒布中です。

残部が少なくなりましたので、購入を希望される方は、同封の郵便振替用紙にて最寄りの郵便局から代金をご送金下さい。入金の確認後すぐ名簿を送付致します。

記

名簿の形態	A4判
学部別名簿	商学部（商学部第二部を含む）、経営学部、工学部、芸術学部 計4冊
総合索引	1冊
合計	5冊
頒布価格	5,000円（送料を含む）



イングリッド・クリスチャンセンさんの色紙プレゼント

10人の方にイングリッド・クリスチャンセンさんの色紙をプレゼントします。ご希望の方は、官製ハガキに 住所・氏名・年齢・卒業年次・学部をご記入の上事務局まで申し込んで下さい。

当選者の発表は色紙の発送をもってかえさせていただきます。

申し込み締め切り日 平成8年6月1日

訃報

福岡地方本部立花会支部長、鶴コトミさん（元楠風会理事）が、平成8年2月12日、粕屋郡古賀町の福岡東病院にて急性胆管炎で逝去されました。享年81才。

鶴コトミさんは、昭和40年九州大学附属病院に勤務しながら、勉学の志おさえがたく、商学部第二部に入学。昭和44年卒業後、九州大学医療技術短期大学教授その他医療技術系教育機関の設立、発展に多大な尽力をされました。

その人柄は朗明で気取りがなく、やさしい笑顔をいつも浮べておられました。

又楠風会理事としては、商学部第二部卒業生のまとめ役として活躍されました。

衷心よりご冥福をお祈り申し上げます。